

対応素材

金属屋根(カラー鋼板*・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)・
金属サイディング(カラー鋼板*・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミ
ニウム)・各種旧塗膜 ※フッ素鋼板は除く

試験結果

■JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料

『容器中の状態』『表面乾燥性』『塗膜の外観』『日射反射率』『耐おもり落下性』『鏡面光沢度』『耐酸性』
『耐アルカリ性』『耐湿潤冷熱繰り返し性』 全て合格 ※社内試験による

■JIS K 5674 鉛・クロムフリーさび止めペイント

『サイクル腐食性』 合格 ※社内試験による

【金属屋根(カラー鋼板*・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)の標準施工仕様】※フッ素鋼板は除く

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
シーラーレス(下地の錆が著しいものに関しては、下塗りを使用してください。)										
上塗	シャネツトップワン Si-JY A液	13.6kg	17	0~2.1ℓ (アステックシンナー-DX)	0.24~0.32 kg/m ²	2	7時間以上	—	24時間以上	ローラー/ エアレス
	シャネツトップワン Si-JY B液	2.4kg	3							

※錆が著しい場合、厳しい環境下においてはケレン後の残錆箇所にも各種錆止め下塗材を塗布してください。

【金属サイディング(カラー鋼板*・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)の標準施工仕様】※フッ素鋼板は除く

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
シーラーレス(下地の錆が著しいものに関しては、下塗りを使用してください。)										
上塗	シャネツトップワン Si-JY A液	13.6kg	17	0~0.8ℓ (アステックシンナー-DX)	0.24~0.32 kg/m ²	2	7時間以上	—	24時間以上	ローラー/ エアレス
	シャネツトップワン Si-JY B液	2.4kg	3							

※錆が著しい場合、厳しい環境下においてはケレン後の残錆箇所にも各種錆止め下塗材を塗布してください。

下地調整

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 動力工具及び手工具で錆や劣化塗膜を除去し、残錆箇所にも錆処理剤等を塗布する。
- 下地調整(ケレン)を行った残錆箇所を対象に下塗材を塗装する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。

製品データ

荷姿	16kgセット(A液:13.6kg、B液:2.4kg)
塗布量	0.24~0.32kg/m ²
希釈	屋根/0~2.1ℓ、外壁/0~0.8ℓ(アステックシンナー-DX)
艶	艶有
色	アステック標準色18色限定
可使用時間	5時間以内(23℃)

施工上の注意

- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上の施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限值を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- 溶剤系塗料では火災・中毒等のおそれがあるため、保管・取扱いには十分に注意してください。
- 全面が発錆している場合は、防錆下塗材を使用する他材料での金属仕様を推奨します。

- 製品については下記までお問い合わせください。



製造・販売元 株式会社 アステックペイント

福岡本社 / 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F

福岡事業本部 / 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8

東京営業所 / 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1-10F

大阪営業所 / 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1

沖縄営業所 / 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜1-1-6 B1

astecpaints.jp

ver.202205



弱溶剤形二液金属屋根外壁用
遮熱シリコン系上塗材

シャネツトップワン Si-JY

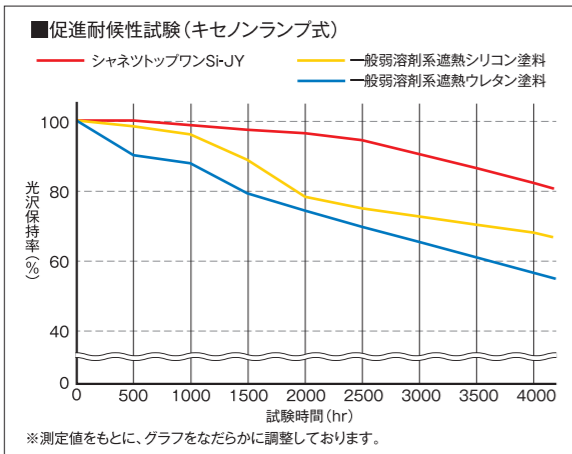
遮熱性や耐候性、防錆性など、
塗料に求められる6役を担う金属屋根外壁用のオールインワン塗料。
優れた防錆性により下塗りが不要になるため、
工期の短縮に貢献します。



シャネツトップワンSi-JYは、 遮熱性、耐候性、防錆性など、塗料に求められる 6役を担う金属屋根外壁用のオールインワン塗料。

「耐候性・遮熱性」などの上塗材に求められる機能と
「防錆性・付着性」などの下塗材に求められる機能を同時に発揮します。

1. 耐候性



促進耐候性試験(キセノンランプ式)において
約13~16年(期待耐用年数)経過後も光沢保持率
80%以上を保持。

塗膜の劣化要因である紫外線に対して強い耐候性を
発揮します。

※あくまで試験環境下における実測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、下地の状態、施工方法、気象条件により耐候性は異なる場合があります。

2. 遮熱性

太陽光の波長のうち、温度上昇の原因となるのは、近赤外線(波長:780~2500nm)。

シャネツトップワンSi-JYは、遮熱顔料の使用により、
近赤外線を効果的に反射する塗膜を形成。高い日射反射率で屋根外壁への蓄熱を最小限に抑えます。

色別の日射反射率

※あくまでサンプルの色味です。実際の色味とは異なりますので、必ずアステック標準色/屋根用色見本帳やアステック大判色見本帳をご確認ください。

全日射……全波長域日射反射率のこと。太陽光の波長のうち、紫外線・可視光線・近赤外線すべての波長域における波長の反射率。
近赤外線……近赤外域日射反射率のこと。太陽光の波長のうち、近赤外線波長域の反射率。

8069 レッドオキサイド 全日射:32.3%(近赤外線:54.6%)	8075 バイオニア 全日射:22.5%(近赤外線:45.6%)	8077 ヤラブラウン 全日射:23.9%(近赤外線:47.3%)	8079 チャコール 全日射:22.2%(近赤外線:45.0%)	8080 スレートグレー 全日射:26.9%(近赤外線:48.7%)	8082 ニンバス 全日射:28.0%(近赤外線:49.7%)
8085 オフホワイト 全日射:70.4%(近赤外線:80.6%)	8096 ライトクリーム 全日射:74.1%(近赤外線:80.3%)	8098 カレッジグリーン 全日射:20.3%(近赤外線:42.1%)	8099 ミッドブランスウィックグリーン 全日射:21.5%(近赤外線:43.0%)	8107 コバルト 全日射:30.0%(近赤外線:53.7%)	8108 マウンテンブルー 全日射:24.5%(近赤外線:46.9%)
8109 ガルグレー 全日射:64.0%(近赤外線:78.7%)	8113 ツールーホワイト 全日射:85.2%(近赤外線:80.7%)	9010 クールホワイト 全日射:79.7%(近赤外線:80.5%)	9012 クールグレイ 全日射:64.9%(近赤外線:80.4%)	9013 パワーレッド 全日射:30.2%(近赤外線:48.1%)	9014 エレクトリックブルー 全日射:36.7%(近赤外線:59.3%)

遮熱性比較

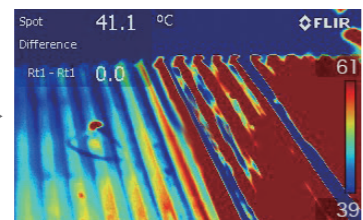
物件データ

●所在地:福岡県春日市不動産事務所 ●色:8113 ツールーホワイト ●施工日:2016年6月29日 ●外気温:33.3℃

■表面温度比較



■サーモグラフィーにて撮影



■表面温度比較



3. 防錆性

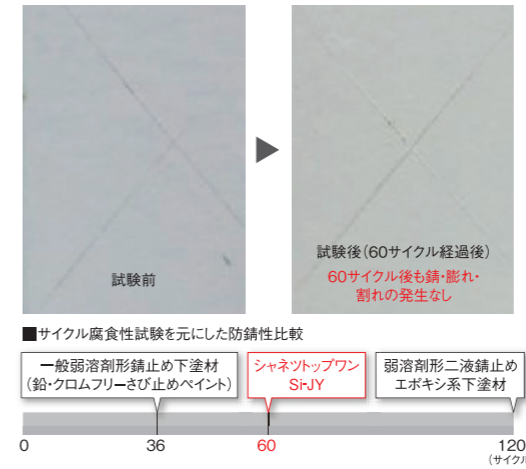
弱溶剤形錆止め用下塗材と
同等の防錆性を発揮。

■JIS K 5674 鉛・クロムフリーさび止めペイント
サイクル腐食性試験において36サイクルを上回る60サイクル
経過後も塗膜に膨れ、錆の発生は見られませんでした。

サイクル腐食性試験

切り込みを入れた塗料の試験体に塩水を噴きかけ、乾燥させた後の
発錆や膨れの有無を確認する試験。

※「噴霧→湿润状態(湿度95±3%)で静置→乾燥」を1サイクルとして試験を実施。

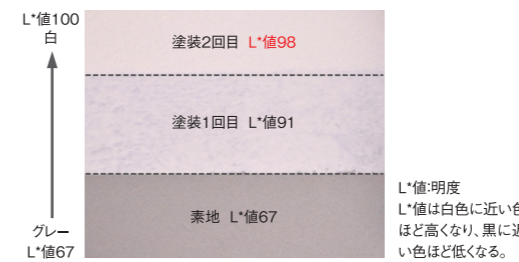


4. 作業性 (隠蔽性)

仕上がりが平滑になるように、流動特性(粘度)を
調整。そのため、凹凸がある下地においても、塗り
ムラや透けの心配がなく、美しい仕上がりの塗膜
を形成します。

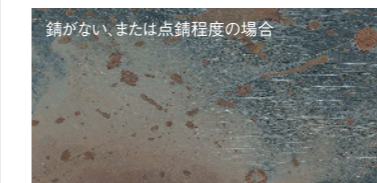
隠蔽性試験

折板屋根の素地にシャネツトップワンSi-JY(ツールーホワイト)を
塗布後、塗装1回目と2回目の明度を測定。



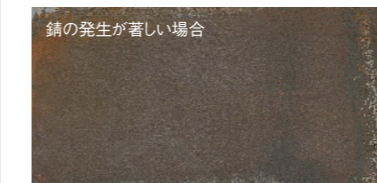
下塗りが必要な場合について

下地の錆の発生が著しい場合には、下塗りが必要となります。



錆止め下塗り不要

4種ケレン作業後、シャ
ネツトップワンSi-JYを施
工可能。



錆止め下塗り必要

3種ケレン作業後、錆止
め下塗材を塗布するこ
とでシャネツトップワン
Si-JYを施工可能。

5. 付着性

様々な下地に対して、
高い付着性を発揮します。

4種類の下地に塗布し、付着性試験を実施。試
験の結果、各下地への付着性は良好であること
が確認されました。

付着性試験

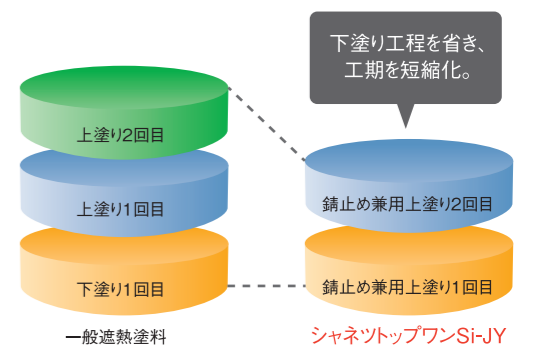
塗料を塗布した各種下地に基盤目状の切り込みを入れ、テープ
を貼り付けたのち、テープを剥ぎ取る試験。テープを剥ぎ取った
後も、塗膜の剥がれが見られない状態=付着性に優れていると
言える。

下地の種類	鉄	ガルバリウム鋼板	ステンレス	フッ素鋼板
シャネツトップワン Si-JY 試験体の様子				
評価結果	○(塗装可能)	○(塗装可能)	○(塗装可能)	塗装不可*
弱溶剤形 錆止め用下塗材 試験体の様子				
評価結果	○(塗装可能)	○(塗装可能)	○(塗装可能)	塗装不可*

*フッ素鋼板は直接施工不可です。

6. 工期の短縮

一般的な塗装工事は下塗り1回+上塗り2回の計
3工程が必要です。シャネツトップワンSi-JYは錆止
め兼用の上塗材であるため、上塗り2回で工事
を完了することができ、工期の短縮化に貢献します。



製品データ

- 荷姿:16kgセット(A液:13.6kg、B液:2.4kg)
- 塗布量:0.24~0.32kg/m²
- 希釈:屋根/0~2.1ℓ、外壁/0~0.8ℓ(アステックシンナー-DX)
- 艶:艶有
- 色:アステック標準色18色限定
- 可使時間:5時間以内(23℃)

【対応素材】

金属屋根(カラー鋼板®・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)・
金属サイディング(カラー鋼板®・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)・
各種旧塗膜 ※フッ素鋼板は除く